

平成24年度事務事業評価シート

取組みコード	42211
成日	H24.5.24
予算科目	9.5.1.4.1

1. 事業の概要

総合計画での位置づけ			
部	第4部 豊かな人間性を育む文化のまちづくり	章	第2章 活発で個性豊かな文化づくり
節	第2節 スポーツ・レクリエーション活動の推進	基本施策	1 スポーツ・レクリエーション活動の推進
取組みの基本方向	(1)体育協会などスポーツ団体との連携をはかり、スポーツ指導者の発掘・育成を促進します。		
根拠法令等			
目 的 (誰・何を対象に、何のために)	町民みなスポーツの町宣言をしている町のスポーツ振興と生涯スポーツの推進、町民の体力向上を図ることを目的に、活発な活動を展開する町体育協会(加盟団体22種目協会)に対して運営費の補助をするもの。		
内容・方法 (何を行っているのか)	・各種目協会による町総合体育大会の開催、体育協会によるスポーツ講習会の開催 ・あいかわスポーツ・レクリエーション・フェスティバルの開催 ・各種目協会主催のスポーツ教室の開催 ・定期総会(年1回) ・役員会または理事会の開催(随時) ※H23年度繰越金:199,844円		

2. 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標		指標名		平成21年度		平成28年度		
		『スポーツ・レクリエーション活動の推進』について「満足」と感じる住民の割合(%)		36.7		42.0		
	指標の名称(単位)	増減	指標の説明	項目	基準年度(H22年度)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標	協会事業又は各種目協会事業の開催回数(回)	増	スポーツ教室等の開催回数により、町民に対するスポーツ振興が図れる。	計画値		107	110	110
				実績値	107	107	106	
				達成度※自動計算		100.0	96.4	
活動指標	予算執行率(%)		本事業に関して町が行う活動の最たるものが補助金の予算確保であるため、町の活動の指標として設定するもの。計画値は過不足なく予算を確保した状態(=100%)とした。	計画値		100.0	100.0	100.0
				実績値	100.0	100.0	100.0	
				達成度※自動計算		計測不能	計測不能	計測不能

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

3. 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年度	基準年度(決算)(H22年度)	平成22年度(決算)	平成23年度(決算見込)	平成24年度(予算)
(A)事業費(円)	2,465,000	2,465,000	2,341,000	2,341,000
(B)概算職員数(人)	0.020	0.020	0.020	0.020
(C)=(B)×(E) 人件費(円) ※自動計算	166,000	166,000	166,000	166,000
(D)=(A)+(C) 総事業費(円) ※自動計算	2,631,000	2,631,000	2,507,000	2,507,000
単位当たりコスト※自動計算	24,588.8	24,588.8	23,650.9	
財源内訳(円)	特定財源			
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源※自動計算	2,631,000	2,631,000	2,507,000

4. 事業の項目別評価(分析)

項 目	判定基準		判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 (公費を投入して実施することが妥当な事業か)	公益性	直接的である、間接的であると問わず、事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質か	高 低	B
	必需性	当該事業を実施しなければ町民生活に支障をきたすなど、必要不可欠なものであるか		
有効性 (基準年と比較して成果が上がっているか)	成果指標について平成23年度の目標を達成している		×	C
	基準年度と比較して成果が向上している		×	
効率性 (なるべく費用をかけずに成果を上げているか)	基準年度と比較して費用の縮減ができている (判定基準) A 成果が向上していて、費用も縮減している B 費用が増加しているが、費用の増加率よりも成果の向上率の方が高い C 成果が低下しているが、成果の低下率よりも費用の縮減率の方が高い D 成果が向上しているが、成果の向上率よりも費用の増加率の方が高い 費用を縮減しているが、費用の縮減率よりも成果の低下率の方が高い 費用が増加し、成果も低下している		向上 成果 率 99.07%	B
			縮減 費用 率 95.29%	
総合評価			改善すべき点がある	
※自動判定				

5. 特記事項

体育協会加盟協会は22種目協会(H24.5月総会により)となり、各種目協会においては積極的にスポーツ教室等の事業を開催し、町民に対し競技スポーツの普及に努めている。また、2011スポ・レクでは、各種目協会の協力により、約6,000人の参加者でにぎわい、盛大に開催された。協会事業では他にスポーツセミナーを開催し、多くの参加があった。※昨年度は震災の影響によりスポーツ施設の利用制限があり、予定の事業執行ができなかった。
・H23年度事業決算額 収入:2,820,000円、支出:2,819,332円 翌年度繰越金:199,844円

6. 1次評価(担当課)

評価結果	☒ 現状維持	☒ 改善して実施する	☐ 廃止
理由	○町体育協会加盟種目協会が実施する町総合体育大会やスポーツ教室、その他スポーツ普及のための活動経費に対して助成を行い、町民みなスポーツの町宣言施策のもと町民のスポーツ活動の振興を図っている。また、体育協会事業(スポーツセミナーの開催)により、活性化を図りつつある。		
今後の方向性	現状維持		

7. 2次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃止
今後の方向性に係る意見等	有効性がC評価であるのは事業実施回数の減少によるものであるが、東日本大震災の影響により施設の利用ができなかったことが原因であるため、やむを得ないものと判断し、所管課の方向性のとおり現状維持とする。		

8. 外部評価(行政改革推進委員会)

評価結果	☐ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃止
今後の方向性に係る意見等			

9. 外部評価(実施のない場合は2次評価)を踏まえた対応案(担当課)

本事業は、町民みなスポーツの町宣言のもと、町のスポーツ振興と生涯スポーツの推進、町民の体力向上を図ることを目的に、活発な活動を展開する町体育協会に対して運営費の補助をしているものであるが、今後も体育協会独自の事業(スポーツセミナー等)や各種目協会のスポーツ教室開催等、積極的かつ活発な事業展開が図られることの期待ができるため、現状での補助を維持する。

10. 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃止
理由・改善方針	当面は現状のまま事業を実施するものとする。		